

授業科目名: 協働分野セミナーV		単位数 1 単位	担当教員名: 専任教員
			担当形態: 共同
配当年次: 3 年次前期・3 年次後期	授業形態: 演習	開講形態: 指導教員全員による研究指導 メディア(一部)	
授業のテーマ及び到達目標: 専門分野における自分自身のオリジナルな研究成果に基づき、博士論文の執筆を本格化させる。論文は実装性を意識し、同じ分野の専門家のみならず、異分野の専門家や政策担当者等との議論を踏まえた内容とする。			
授業の概要: 主指導教員と2名の副指導教員によるトリプレット研究指導体制のセミナーにおいて博士論文の内容を報告し、論文の完成度を高める。この時期に国際会議等での報告を推奨し、専門家と議論する能力を身につける。			
授業計画: 主指導教員の調整のもと、3名の指導教員が連携し、セミナーを開催するが、実質的には主指導教員による個別指導の性格が強まる。副指導教員は必要に応じてセミナーに参加し、研究発展に向けたコメント・助言を行う。定期的に行われる主指導教員の研究室でのセミナーにおいて、博士論文の内容を数回に分けて報告し、教員や研究室員のコメントを受けて完成度を高める。 この時期に、博士論文の内容をもとに国際会議で報告することを目指し、専門分野での高度な専門性を表現する力を身につける。また、副指導教員からのコメントやインターンの経験を、異分野の専門家や政策担当者等との議論が可能となるように博士論文の一部に反映させ、博士論文研究の実装性を高める。 主指導教員または副指導教員として、博士論文の完成に向けて各教員は以下の研究分野の観点から助言・指導を行う。			
【東京外国語大学】 (武内進一)地域動態論、アフリカ研究、国際関係論、紛争 (中山智香子)グローバルスタディーズ、社会経済学、社会経済思想、経済史、経済人類学 (李孝徳)カルチュラル・スタディーズ、表象文化論、ポストコロニアル理論			
【東京農工大学】 (千年篤)国際農業開発、農業発展論、農業経済学、所得格差、貧困 (野村義宏)生物資源機能化学、コラーゲン、ケラチン、機能性食品 (香取浩子)エネルギー科学、磁性体における相転移現象、局在スピン系磁性、遍歴電子系磁性 (三沢和彦)生体医用システム、超高速フォトンクス、超高速時間分解分光、非線形光学			
【電気通信大学】 (山本佳世子)社会システム工学、空間情報科学、都市・地域計画学、GIS ビッグデータ、環境・防災 (橋本智訓)知能情報学、ソフトコンピューティング、ヒューマンインタフェース・インタラクション (横井浩史)計測・制御、節電義手、節電センサー、サイバネティクス、臨床応用 (岡田佳子)光工学、光エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス、ナノフォトニクス			

テキスト:特になし

参考書・参考資料等:特になし

学生に対する評価:セミナーへの参加及び貢献等により総合的に評価する。